

2027年度

新潟医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科

学生募集要項

■ 修士課程

保健学専攻

理学療法学分野／作業療法学分野／言語聴覚学分野
義肢装具自立支援学分野／鍼灸健康学分野／医療技術安全管理学分野
視覚科学分野／救急救命学分野／放射線情報学分野／自然人類学分野

健康科学専攻

健康栄養学分野／健康スポーツ学分野／看護学分野

社会福祉学専攻

保健医療福祉政策・計画・運営分野／保健医療福祉マネジメント学分野

医療情報・経営管理学専攻

医療情報・経営管理学分野

■ 博士後期課程

医療福祉学専攻

募集要項の記載内容に変更が生じた場合は、随時、本学大学院ホームページでお知らせします。

目 次

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）	1	博士後期課程 学生募集要項	
入学者選抜日程	3	① 募集人員	20
修士課程 学生募集要項		② 出願資格	20
① 募集人員	4	③ 出願条件	20
② 出願資格	4	④ 出願資格審査による認定（該当者のみ）	21
③ 出願条件	5	⑤ 出願手続	22
④ 出願資格審査による認定（該当者のみ）	6	⑥ 試験日	28
⑤ 出願手続	7	⑦ 選抜方法・試験科目	28
⑥ 試験日	13	⑧ 面接試験実施方法	28
⑦ 選抜方法・試験科目	13	⑨ 注意事項	28
⑧ 面接試験実施方法	14	⑩ 合格発表日	29
⑨ 注意事項	14	⑪ 入学手続	29
⑩ 合格発表日	14	⑫ 長期履修生制度について	30
⑪ 入学手続	15		
⑫ 修士課程学費減免特待生制度	16		
⑬ 長期履修生制度について	19		
学費支援制度	31		
大学院についてよくあるご質問	36		
ダウンロード書類（SAMPLE）	42		

入学者選抜における生成AI利用に関する注意事項

新潟医療福祉大学大学院では、教育・研究活動における生成AIのツールとしてのメリットとデメリットを考慮し、現時点では生成AIを正しく、賢く使うこととし、使用を禁止とすることはしていません。

ただし、生成AIによる出力内容の信憑性、倫理的な配慮と情報漏洩の危険性、著作権侵害や剽窃の危険性を認識した上での利用が求められることをご理解ください。

詳細につきましては、https://www.nuhw.ac.jp/assets/pdf/about/ai_policy_attention.pdf をご覧ください。

被災者入学検定料免除措置について

新潟医療福祉大学大学院では2027年度入学者選抜において、令和6年能登半島地震ならびに令和7年青森県東方沖地震にかかる災害救助法適用地域にお住まいの入学者志願者に対し、入学検定料免除措置を講じます。

対象者資格：2027年度入学者選抜を受験される方で、次のいずれかに該当する者

- （1）志願者本人または主たる家計支持者が当該の地震により災害救助法が適用されている地域に居住している者で、この被災により罹災証明書の交付を受けた者
- （2）主たる家計支持者が当該の地震により死亡または行方不明となっている者

出願の際にご利用いただくマイページの編集画面「出願にあたって」に詳細をご案内しますので、そちらをご確認の上、当該書類データを添付して申請してください。

心身に障がいのある方へ

心身に障がいがあり受験に関する相談を希望する方、受験上・修学上において特別な配慮を希望する方は、出願前にあらかじめ大学院入試事務室へご相談ください。

なお、それらのお申し出が無い場合は、入学者選抜において特別措置等が認められない場合がありますので、ご了承ください。

新潟医療福祉大学 大学院入試事務室

〒950-3198 新潟市北区島見町1398番地

TEL：025-257-4500 FAX：025-257-4505 E-mail：grnyuusi@nuhw.ac.jp

新潟医療福祉大学大学院

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

本学では、建学の精神「優れたQOLサポーターの育成」のもと、優れたQOLサポーターに求められる資質・能力を5項目あげ、その英語の頭文字をとって「STEPS」と定義しています。

本学大学院では、2課程6学位の学位プログラムごとに、学生に求める能力・意欲等をSTEPSの5項目に沿って「アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）」に示しています。

優れたQOLサポーターの 資質・能力 [STEPS]	修士課程 保健学学位	修士課程 健康科学学位	修士課程 看護学学位
S Science & Art 科学的知識と技能 を学び続ける力	保健学に関する基礎的知識および国内外の情報を収集する力を有する。	健康科学に関する基礎的知識および国内外の情報を収集する力を有する。	看護学に関する基本的な科学的知識と技術、国内外の情報を収集する力を有する。
T Teamwork & Leadership チームワークと リーダーシップを發揮する力	異なる領域の考え方を理解し、専門家間の連携を促進しようとする強い意志を有する。	異なる領域の考え方を理解し、専門家間の連携を促進しようとする強い意志を有する。	異なる分野、異なる考え方を理解し、専門職間の連携を促進しようとする強い意志を有する。
E Empowerment 対象者を支援する力	保健学領域における対象者の支援に対して強い意志を有する。	健康科学領域において、多様な価値観を尊重し、対象者を支援しようとする強い意志を有する。	看護学分野における対象者の支援に必要な、対象者を尊重し理解する態度を有する。
P Problem-solving 問題を解決する力	保健学に関する問題を多面的に認識し、解決するために必要な基礎的知識または経験を有する。	健康科学に関する問題を多面的に認識し、解決するために必要な基礎的知識または経験を有する。	看護学に関する問題を多面的に認識し、解決するために必要な基礎的知識と探求する意欲を有する。
S Self-actualization 自己実現を達成する力	保健学に関する学術・実践活動に高い関心を持ち、主体的・意欲的に学ぶ態度を有する。	健康科学に関する学術・実践活動に高い関心を持ち、主体的・意欲的に学ぶ態度を有する。	看護学に関する教育・研究・実践に高い関心を持ち、主体的・意欲的に学ぶ態度を有する。

優れた QOL サポーターの 資質・能力 [STEPS]	修士課程 社会福祉学学位	修士課程 医療情報・経営管理学位	博士後期課程 保健学学位
<p style="text-align: center;">S Science & Art 科学的知識と技能 を学び続ける力</p>	<p>社会福祉領域における専門知識や技術を修得し、利用者の理解や支援に活かしたいという意志を有する。</p>	<p>医療情報・経営管理に関する基礎的知識および国内外の情報を収集する力を有する。</p>	<p>医療福祉学に関する科学的知識と研究手法の基本および世界に向けて情報発信するための基礎的英語力を有する。</p>
<p style="text-align: center;">T Teamwork & Leadership チームワークと リーダーシップを 発揮する力</p>	<p>他者とのコミュニケーションを積極的に図り、組織や地域社会の一員として活躍したいという意欲を有する。</p>	<p>異なる領域の考え方を理解し、専門家間の連携を促進しようとする強い意志を有する。</p>	<p>異なる領域の専門家間の連携を促進し、関係する人々の成長と共通の目標達成を導こうとする強い意志を有する。</p>
<p style="text-align: center;">E Empowerment 対象者を支援する力</p>	<p>研究倫理を守り、他者の多様な価値観や生き方を尊重しながら支援を展開したいという意志を有する。</p>	<p>医療情報学・経営管理学領域における対象者の支援に対して強い意志を有する。</p>	<p>医療福祉学領域において、対象者の支援をさらに発展させようとする強い意志を有する。</p>
<p style="text-align: center;">P Problem-solving 問題を解決する力</p>	<p>社会福祉に関連する諸課題に関心があり、具体的な研究や実践の課題を設定しようとする意欲を有する。</p>	<p>医療情報・経営管理に関する問題を多面的に認識し、解決するために必要な基礎的知識または経験を有する。</p>	<p>医療福祉学に関する問題を多面的に認識し、解決するために必要な科学的知識および基礎的な研究手法を有する。</p>
<p style="text-align: center;">S Self-actualization 自己実現を達成する力</p>	<p>社会福祉に関連する諸課題を解決するための研究力や実践力の修得を目指し、社会に貢献する意欲を有する。</p>	<p>医療情報・経営管理に関する学術・実践活動に高い関心を持ち、主体的・意欲的に学ぶ態度を有する。</p>	<p>医療福祉学領域における教育研究者として、新たな価値創造や人材育成に対して強い意欲を有する。</p>

2027年度 新潟医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科
入学者選抜 日程

	修士課程 第1次募集	修士課程 第2次募集 博士後期課程 第1次募集	修士課程 第3次募集 博士後期課程 第2次募集	修士課程 第4次募集
出願資格審査 申請期限日 (個別の 出願資格審査が 必要な方のみ)	2026年8月19日(水)	2026年11月5日(木)	2026年12月18日(金)	2027年2月8日(月)
出願期間	2026年8月24日(月))) 2026年9月8日(火)	2026年11月10日(火))) 2026年11月20日(金)	2027年1月8日(金))) 2027年1月18日(月)	2027年2月16日(火))) 2027年2月25日(木)
選抜試験日	2026年9月26日(土)	2026年12月12日(土)	2027年2月6日(土)	2027年3月13日(土)
合格発表日	2026年10月6日(火)	2026年12月22日(火)	2027年2月12日(金)	2027年3月17日(水)
入学手続期間	合格発表日) 2026年10月16日(金) (消印有効)	合格発表日) 2027年1月12日(火) (消印有効)	合格発表日) 2027年2月22日(月) (消印有効)	合格発表日) 2027年3月24日(水) (消印有効)

※博士後期課程は、定員充足状況に応じて追加募集を行う場合があります。追加募集を行う場合は、本学大学院ホームページでお知らせします。

※個別の出願資格審査が必要な方は、上表の「出願資格審査申請期限日」までに申請してください。詳細は、修士課程は6ページ、博士後期課程は21ページをご確認ください。

修士課程 学生募集要項

1 募集人員

専攻	分野	募集人員	
保健学専攻	理学療法学分野	40名	65名
	作業療法学分野		
	言語聴覚学分野		
	義肢装具自立支援学分野		
	鍼灸健康学分野		
	医療技術安全管理学分野		
	視覚科学分野		
	救急救命学分野		
	放射線情報学分野		
	自然人類学分野		
健康科学専攻	健康栄養学分野	16名	
	健康スポーツ学分野		
	看護学分野		
社会福祉学専攻	保健医療福祉政策・計画・運営分野	5名	
	保健医療福祉マネジメント学分野		
医療情報・経営管理学専攻	医療情報・経営管理学分野	4名	

2 出願資格

出願することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者または2027年3月末日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により、学士の学位を授与された者または2027年3月末日までに授与見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または2027年3月末日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより、当該外国の16年の課程を修了した者または2027年3月末日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または2027年3月末日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者または2027年3月末日までに授与見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年数が4年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または2027年3月末日までに修了見込みの者（高度専門士の称号を授与された者または授与見込みの者）
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了し、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められた者
- (10) 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年3月31日現在で満22歳以上の者（短期大学・専門学校等を卒業した者で、本大学院の定める出願資格審査の申請条件に該当する者）

- (11) その他、本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年3月31日現在で満22歳以上の者

出願資格審査について

- ・出願資格(9)、(10)、(11)により出願を希望する方は、出願の前に個別の出願資格審査が必要です。事前に大学院入試事務室までお問い合わせください。(6ページ④出願資格による認定を参照)
- ・出願資格(10)の出願資格審査に係る基準は、次のとおりです。
2027年4月1日現在で満22歳以上の者で、短期大学、専修学校または各種学校等を卒業し、次に示す国家資格または公的資格・民間資格のいずれか1つを取得していること

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、義肢装具士、看護師、保健師、助産師、保育士、臨床検査技師、臨床工学技士、視能訓練士、救急救命士、診療放射線技師、はり師、きゅう師などの保健、医療、福祉、スポーツに関する専門資格

(上記以外の資格については、大学院入試事務室までお問い合わせください。)

3 出願条件

次のいずれかの選抜区分に出願してください。

【一般入学者選抜】

②の出願資格いずれかに該当し、他の選抜区分に該当しない者

【国際貢献活動経験者等特別入学者選抜】

②の出願資格いずれかに該当し、次のいずれかの条件に該当する者

- (1) 1年以上の国際貢献活動経験を有する者
- (2) JICA 海外協力隊（青年海外協力隊、シニア海外協力隊、日系社会青年海外協力隊、日系社会シニア海外協力隊、8週間以上の短期派遣）の募集選考を受験し、合格している者

※出願前に、必ず大学院入試事務室までお問い合わせください。

【外国人留学生特別入学者選抜】

②の出願資格いずれかに該当し、かつ次のすべての条件を満たす者

- (1) 日本以外の国籍を有する者
- (2) 原則として、日常会話に支障のない程度の日本語能力を有する者
- (3) 原則として、入学までに「出入国管理及び難民認定法」において「留学」の在留資格を取得できる者

※(2)については、日本語能力試験（JLPT）N2以上の認定結果、または日本留学試験（EJU）日本語科目（記述を除く）200点以上の成績結果を提出してください。

ただし、今年度実施のこれらの試験に出願している場合は、その出願を証明する書類を提出してください。なお、その他これに準ずる試験の結果提出を希望する場合や、書類の提出が難しい場合は、大学院入試事務室までお問い合わせください。

【学内推薦入学者選抜】

次のすべての条件を満たす者

- (1) 本学の学部を2027年3月に卒業見込みの者
- (2) 3年次後期終了時のポータルサイト上のGPA（通算にあたっては基礎ゼミ、学外実習を除く）が原則2.7以上あり、かつ所属学科長が推薦した者
- (3) 本学大学院への入学意思が明確で、合格した場合に入学を確約できる者

※(2)の原則2.7とは、GPAを小数第2位で四捨五入した値が2.7以上であることとします。

※3年次後期終了時の通算GPAが不明な方は、大学院入試事務室に照会してください。

4 出願資格審査による認定（該当者のみ）

本学では、学士の学位がない（取得見込みでない）方でも個別の出願資格審査により、出願資格を有すると認められた場合に出願を認めています。

出願資格(9)、(10)、(11)により出願を希望する方は、事前に大学院入試事務室までお問い合わせの上、以下の出願資格審査申請期限日までに申請データを提出してください。

1. 出願資格審査申請期限日

【第1次募集】2026年8月19日(水)

【第2次募集】2026年11月5日(木)

【第3次募集】2026年12月18日(金)

【第4次募集】2027年2月8日(月)

2. 申請内容

	入力および資料添付内容	摘 要
1	出願資格審査申請者の基本情報	氏名、フリガナ、性別、年齢、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、課程、専攻・分野、選抜区分、研究指導教員名、希望する修学スタイル、出願資格、学歴、最終職歴、証明写真データ（添付） ※履修を希望するプログラムまたはコースは任意選択、外国籍の場合は国籍、在留資格記載が必須
2	成績証明書	最終学歴の学校が発行したものを開封、PDF形式でスキャンしたデータを添付してください。 日本語または英語以外の言語の場合は、必ず翻訳文を作成し、大使館、公証役場または出身大学等で翻訳公証印を受けて提出してください。
3	卒業（または卒業見込）証明書	
4	〈出願資格(10)に該当する方で、最終学歴の学校と国家試験の受験資格を取得した学校が異なる場合〉 国家試験の受験資格を取得した短期大学・専門学校・各種学校等の卒業証明書および成績証明書	出身学校が発行したものを開封、PDF形式でスキャンしたデータを添付してください。
5	業績記録	学術論文、著書、その他の論文・出版物、学会発表、表彰・受賞、社会活動、課外活動 (それぞれの項目に記載項目がない場合は「なし」と記入)
6	職歴・活動歴	これまですべての職歴・活動歴を記載 (ない場合は「なし」と記入)
7	〈国家資格を取得している方〉 資格証明書	国家資格等の免許証をPDF形式でスキャンしたデータを添付してください。

3. 申請方法

大学院入試事務室（grnyuusi@nuhw.ac.jp）宛に、以下の内容をメールにて送信してください。入試事務室より、出願資格審査用のマイページ URL をご返信いたします。

出願資格審査用マイページにアクセスし、期間内に必要事項を入力、資料を添付し、インターネットによる出願資格審査の申請手続を完了してください。

【件名】出願資格審査用マイページ希望

【本文に記載いただく内容】

- ・氏名、フリガナ（ともに姓と名の間には全角スペース、アルファベット表記の場合は半角スペースを入れてください）

- ・ 課程…修士課程を希望する場合は「修士」と記載
- ・ 希望分野…「理学療法学分野」「健康栄養学分野」など、入学を希望する分野を記載
- ・ 選抜区分…「一般入学者選抜」「国際貢献活動経験者等特別入学者選抜」「外国人留学生特別入学者選抜」のいずれかを記載
- ・ 面接試験の当日、連絡の取れる電話番号とメールアドレス

4. 出願資格審査の結果について

審査の結果は、出願期間までにメールにて通知します。

審査を通過した方には出願用マイページの URL を別途ご連絡いたしますので、出願期間内に必要事項を入力、資料を添付し、インターネットによる出願手続を行ってください。

5 出願手続

1. 出願前の入学相談

本学では、全ての院生に「研究指導教員」がつき、研究活動や学位論文に関する指導を行います。

充実した大学院生活・研究活動を送るには、本学がご自身の研究テーマを深められる環境であるか、研究指導教員の専門性や教育・研究に対する考え方がご自身と合っているか、その指導方針に共感できるかが重要です。必ず出願前に、指導を希望する教員に相談し、下記内容について双方ともに確認した上で出願するようにしてください。

(相談内容の例)

- | | |
|--------------------------------|--------------------------|
| ・ 研究室の特色について | ・ 修了までのスケジュール |
| ・ 指導を希望する教員の研究内容、指導方針、指導方法について | ・ 研究や学位取得が今後のキャリアにどう役立つか |
| ・ 研究のすすめ方や論文作成の流れについて | ・ 仕事と修学の両立について |
| ・ 対面指導の頻度 | ・ 修学に対して不安に思っていること |

指導を希望する教員と直接連絡を取ってもかまいません。連絡先がわからない場合や教員が決まっていない場合は、大学院入試事務室までメールでお問い合わせください。氏名・連絡先・最終学歴・研究したいテーマ・希望する分野・相談したい教員を（未定の場合はその旨も）おきかせください。教員との面談を設定し、ご連絡します。

お問い合わせ先は、学生募集要項の裏表紙をご確認ください。

2. 出願期間

【第1次募集】2026年8月24日(月)～2026年9月8日(火)

【第2次募集】2026年11月10日(火)～2026年11月20日(金)

【第3次募集】2027年1月8日(金)～2027年1月18日(月)

【第4次募集】2027年2月16日(火)～2027年2月25日(木)

3. 出願方法

各出願期間内に、大学院入試事務室（grnyuusi@nuhw.ac.jp）宛に、以下の内容をメールにて送信してください。入試事務室より、出願用のマイページ URL をご返信いたします。

【件名】 出願用マイページ希望

【本文に記載いただく内容】

- ・ 氏名、フリガナ（ともに姓と名の間には全角スペース、アルファベット表記の場合は半角スペースを入れてください）
- ・ 課程…修士課程を希望する場合は「修士」と記載
- ・ 希望分野…「理学療法学分野」「健康栄養学分野」など、入学を希望する分野を記載
- ・ 選抜区分…「一般入学者選抜」「国際貢献活動経験者等特別入学者選抜」「外国人留学生特別入学者選抜」「学内推薦入学者選抜」のいずれかを記載
- ・ 面接試験の当日、連絡の取れる電話番号とメールアドレス

学費減免特待生制度（P16）、無利子貸与奨学金制度（P31）を希望される方には申請フォームの URL をご案内いたしますので、出願マイページ希望と合わせてご連絡ください。

出願用マイページよりアクセスし、出願期間内に必要事項を入力、資料を添付し、インターネットによる出願手続を完了してください。

- (1) マイページの画面右上「入力・編集する」ボタンを押し、出願にあたっての注意・確認事項をご確認の上、「同意する」にチェックを入れ、次に表示されるページ以降、必要事項を入力あるいは資料添付してください。提出いただく前に一時保存をしておくこともできます。
- (2) 顔写真（証明写真データ）を添付していただきますが、以下の点にご留意ください。
100KB 以上、10MB 以下／ファイル形式は JPG または PNG のみ／受験者本人のみが写っていること／上半身のみが写っていること、帽子をかぶっていないこと／無背景なこと（白・薄い青・グレーなど）、顔が正面を向いていること、顔の位置が偏っていないこと、影がないこと、顔がはっきりと鮮明に写っていること、画像を加工していないこと
- (3) 出願期間内であれば、マイページの編集は自由に行うことができますが、締切後は一切編集ができなくなりますのでご注意ください。

4. 入学検定料

30,000円

- (1) 出願期間内に入学検定料の振り込みを完了してください。
- (2) 出願用マイページに振込先が複数記載されていますので、いずれか1つにチェックを入れ、入金したことを証明する書類をスキャンまたは撮影した画像を添付してください。
- (3) 学内推薦入学者選抜で出願する方は、入学検定料のお振り込みは不要です。
- (4) 受け付けた入学検定料は、いかなる理由によっても返還いたしません。

【重要留意事項】

出願時点では各種証明書類は PDF 化したデータを添付いただきますが、出願後も原本は必ず手元に準備しておくようにしてください。合格者は入学手続き時に指定されたすべての書類原本を本学大学院に郵送することが求められます。

5. 出願にあたっての入力・資料添付内容

【一般入学者選抜】

	入力および資料添付内容	摘 要
1	出願者の基本情報	氏名、フリガナ、性別、年齢、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、課程、専攻・分野、選抜区分、研究指導教員名、希望する修学スタイル、出願資格、学歴、最終職歴、証明写真データ（添付） ※履修を希望するプログラムまたはコース、同時申請（特待生、長期履修、無利子貸与奨学金）は任意選択、外国籍の場合は国籍、在留資格記載が必須
2	志願理由	①大学院を志した理由、②本学大学院を希望する理由と入学後の目標、③大学院修了後のキャリアデザイン
3	S1 ポイント計算書	本学大学院ホームページからダウンロードした Excel シートを用いて算出されたポイントを入力、計算結果が保存された Excel ファイルを添付
4	研究計画概要	研究テーマ、目的、計画と方法
5	業績記録	学術論文、著書、その他の論文・出版物、学会発表、表彰・受賞、社会活動、課外活動 （それぞれの項目に記載項目がない場合は「なし」と記入）
6	職歴・活動歴	これまですべての職歴・活動歴を記載 （ない場合は「なし」と記入）
7	成績証明書	原本をスキャンし、PDF ファイルで添付 ただし出願資格(2)に該当する方は、学位を授与した機関が証明した学位授与証明書または学位授与申請書受理証明書をスキャンし、PDF ファイルを添付
8	卒業証明書または卒業見込証明書	
9	〈最終学歴の学校と国家試験受験資格を取得した学校が異なる場合〉 国家試験受験資格を取得した学校の成績証明書および卒業証明書	該当者のみ。出身学校（短期大学・専門学校・各種学校等）が発行した原本をスキャンし、PDF ファイルで添付
10	〈出願資格(9)(10)(11)により出願を認められた方〉 出願資格認定通知書	該当者のみ。大学院入試事務室よりメールにて送信された出願資格認定通知書（PDF ファイル）を添付
11	〈出願資格(10)により出願を認められた方〉 取得資格免許証	該当者のみ。国家資格等の免許証原本をスキャンし、PDF ファイルで添付
12	〈希望する方〉 長期履修申請書	希望者のみ。本学大学院ホームページからダウンロードした様式に入力したものを PDF ファイルに変換して添付
13	振込先の選択／入学検定料納入を証明する書類	〈金融機関窓口で納入した場合〉 銀行の出納印が押印された「振込金受領書」の画像を添付 〈ATM／ネットバンキングによる納入の場合〉 「お取引明細書のコピー」あるいは「ネットバンキングにて振込人・振込先・振込日時・納入金額が明記され、振込手続が完了したことが分かるページ」の画像を添付

【国際貢献活動経験者等特別入学者選抜】

	入力および資料添付内容	摘 要
1	出願者の基本情報	氏名、フリガナ、性別、年齢、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、課程、専攻・分野、選抜区分、研究指導教員名、希望する修学スタイル、出願資格、学歴、最終職歴、証明写真データ（添付） ※履修を希望するプログラムまたはコース、同時申請（特待生、長期履修、無利子貸与奨学金）は任意選択、外国籍の場合は国籍、在留資格記載が必須
2	志願理由	①大学院を志した理由、②本学大学院を希望する理由と入学後の目標、③大学院修了後のキャリアデザイン
3	S1 ポイント計算書	本学大学院ホームページからダウンロードした Excel シートを用いて算出されたポイントを入力、計算結果が保存された Excel ファイルを添付
4	研究計画概要	研究テーマ、目的、計画と方法
5	業績記録	学術論文、著書、その他の論文・出版物、学会発表、表彰・受賞、社会活動、課外活動 （それぞれの項目に記載項目がない場合は「なし」と記入）
6	職歴・活動歴	これまですべての職歴・活動歴を記載 （ない場合は「なし」と記入）
7	成績証明書	原本をスキャンし、PDF ファイルで添付
8	卒業証明書または卒業見込証明書	ただし出願資格(2)に該当する方は、学位を授与した機関が証明した学位授与証明書または学位授与申請書受理証明書をスキャンし、PDF ファイルを添付
9	国際貢献活動期間証明書または JICA 海外協力隊 2 次選考結果通知書	「国際貢献活動期間証明書」は、海外ボランティアまたは国際貢献活動を行った団体・機関（NGO 等）が作成したものをスキャンし、PDF ファイルで添付
10	〈最終学歴の学校と国家試験受験資格を取得した学校が異なる場合〉 国家試験受験資格を取得した学校の成績証明書および卒業証明書	該当者のみ。出身学校（短期大学・専門学校・各種学校等）が発行した原本をスキャンし、PDF ファイルで添付
11	〈出願資格(9)(10)(11)により出願を認められた方〉 出願資格認定通知書	該当者のみ。大学院入試事務室よりメールにて送信された出願資格認定通知書（PDF ファイル）を添付
12	〈出願資格(10)により出願を認められた方〉 取得資格免許証	該当者のみ。国家資格等の免許証原本をスキャンし、PDF ファイルで添付
13	〈希望する方〉 長期履修申請書	希望者のみ。本学大学院ホームページからダウンロードした様式に入力したものを PDF ファイルに変換して添付
14	振込先の選択／入学検定料納入を証明する書類	〈金融機関窓口で納入した場合〉 銀行の出納印が押印された「振込金受領書」の画像を添付 〈ATM／ネットバンキングによる納入の場合〉 「お取引明細書のコピー」あるいは「ネットバンキングにて振込人・振込先・振込日時・納入金額が明記され、振込手続が完了したことが分かるページ」の画像を添付

【外国人留学生特別入学者選抜】

	入力および資料添付内容	摘 要
1	出願者の基本情報	氏名、フリガナ、性別、年齢、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、課程、専攻・分野、選抜区分、研究指導教員名、希望する修学スタイル、出願資格、学歴、最終職歴、証明写真データ（添付） ※履修を希望するプログラムまたはコース、同時申請（特待生、長期履修）は任意選択、外国籍の場合は国籍、在留資格記載が必須
2	志願理由（日本語または英語）	①大学院を志した理由、②本学大学院を希望する理由と入学後の目標、③大学院修了後のキャリアデザイン
3	S1ポイント計算書	本学大学院ホームページからダウンロードした Excel シートを用いて算出されたポイントを入力、計算結果が保存された Excel ファイルを添付
4	研究計画概要	研究テーマ、目的、計画と方法
5	業績記録	学術論文、著書、その他の論文・出版物、学会発表、表彰・受賞、社会活動、課外活動 （それぞれの項目に記載項目がない場合は「なし」と記入）
6	職歴・活動歴	これまですべての職歴・活動歴を記載
7	成績証明書	原本をスキャンし、PDF ファイルで添付
8	卒業証明書または卒業見込証明書	日本語または英語以外の言語の場合は必ず翻訳文を作成し、大使館、公証役場または出身大学等で翻訳公証印を受けたものをスキャンし、合わせて添付
9	在留カードまたは外国人登録証明書（両面）	在留カードまたは外国人登録証明書が用意できない方は、パスポート（写真、氏名、国籍、パスポート番号が記載されているページ）をスキャンし、PDF ファイルで添付
10	学位記の写しまたは学位授与証明書または学位授与申請書受理証明書	学位を授与した機関が証明したものをスキャンし、PDF ファイルで添付。日本語または英語以外の言語の場合は必ず翻訳文を作成し、大使館、公証役場または出身大学等で翻訳公証印をうけたものを合わせてスキャンし、添付
11	日本語能力試験（JLPT/N2レベル）または日本留学試験（EJU）等の受験結果	2年以内に受験した結果をスキャンし、PDF ファイルで添付
12	〈最終学歴の学校と国家試験受験資格を取得した学校が異なる場合〉 国家試験受験資格を取得した学校の成績証明書および卒業証明書	該当者のみ。出身学校（短期大学・専門学校・各種学校等）が発行した原本をスキャンし、PDF ファイルで添付
13	〈出願資格審査により出願を認められた方〉 出願資格認定通知書	該当者のみ。大学院入試事務室よりメールにて送信された出願資格認定通知書（PDF ファイル）を添付
14	〈希望する方〉 長期履修申請書	希望者のみ。本学大学院ホームページからダウンロードした様式に入力したものを PDF ファイルに変換して添付
15	振込先の選択／入学検定料納入を証明する書類	〈金融機関窓口で納入した場合〉 銀行の出納印が押印された「振込金受領書」の画像を添付 〈ATM／ネットバンキングによる納入の場合〉 「お取引明細書のコピー」あるいは「ネットバンキングにて振込人・振込先・振込日時・納入金額が明記され、振込手続が完了したことが分かるページ」の画像を添付

【学内推薦入学者選抜】

	入力および資料添付内容	摘 要
1	出願者の基本情報	氏名、フリガナ、性別、年齢、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、課程、専攻・分野、選抜区分、研究指導教員名、希望する修学スタイル、出願資格、学歴、最終職歴、証明写真データ（添付） ※履修を希望するプログラムまたはコース、同時申請（特待生、長期履修、無利子貸与奨学金）は任意選択、外国籍の場合は国籍、在留資格記載が必須
2	志願理由	①大学院を志した理由、②本学大学院を希望する理由と入学後の目標、③大学院修了後のキャリアデザイン
3	S1 ポイント計算書	本学大学院ホームページからダウンロードした Excel シートを用いて算出されたポイントを入力、計算結果が保存された Excel ファイルを添付
4	研究計画概要	研究テーマ、目的、計画と方法
5	業績記録	学術論文、著書、その他の論文・出版物、学会発表、表彰・受賞、社会活動、課外活動 （それぞれの項目に記載項目がない場合は「なし」と記入）
6	職歴・活動歴	これまですべての職歴・活動歴を記載 （ない場合は「なし」と記入）
7	成績証明書	原本をスキャンし、PDF ファイルで添付
8	卒業見込証明書	
9	学科長推薦書	「学科長から学内推薦を得ることの内諾を得ている」にチェック（所属学科の学科長に推薦書の作成を依頼してください）
10	〈希望する方〉 長期履修申請書	希望者のみ。本学大学院ホームページからダウンロードした様式に入力したものを PDF ファイルに変換して添付

6 試験日

【第1次募集】2026年9月26日(土)

【第2次募集】2026年12月12日(土)

【第3次募集】2027年2月6日(土)

【第4次募集】2027年3月13日(土)

試験時間等の詳細については、別途お知らせします。

7 選抜方法・試験科目

選抜区分によって異なりますので注意してください。

なお、研究業績・社会活動実績・職務経験等は出願データ評価の対象となります。業績・実績・職歴がない場合は「なし」と入力いただきます。

【一般入学者選抜】・【外国人留学生特別入学者選抜】

出願データの評価、事前提出課題評価、面接試験の結果を総合的に評価し、合否を判定します。

事前提出課題について

- (1) 課題英文を読み、要約と意見を日本語で記述していただきます。
- (2) 面接試験では、課題英文に関する口頭試問も行います。
- (3) 課題、提出方法、提出期日等の詳細は、出願期間終了後、入学志願票のメールアドレスに、大学院入試事務室 (grnyuusi@nuhw.ac.jp) からメールでご連絡します。
- (4) メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダに振り分けられている可能性がありますので確認してください。

【国際貢献活動経験者等特別入学者選抜】

出願データの評価、面接試験の結果を総合的に評価し、合否を判定します。

事前提出課題の提出は免除します。

【学内推薦入学者選抜】

出願データの評価により、合否を判定します。

事前提出課題の提出、面接試験は免除します。

8 面接試験実施方法

面接試験は、オンライン会議アプリ「Microsoft Teams」を利用して実施します。

受験者は、事前に以下の通信機器・通信環境・受験環境を各自で用意してください。

- (1) パソコン等の通信機器（パソコンを推奨しますが、タブレットやスマートフォンも可）
- (2) マイク付きイヤホン
- (3) カメラ（パソコン内蔵型、または外部設置型）
- (4) 安定したインターネット通信環境（有線 LAN への接続を推奨します）
- (5) 緊急時に大学院入試事務室と連絡がとれる電話
- (6) 第三者が立ち入らない静穏な環境（個室等）

また、安定した通信環境を保つため、試験時間にご家族などの通信回線の使用を控える状況を確保してください。

Microsoft Teams の接続確認について

- (1) 受験者全員に対して、試験前日までに Microsoft Teams の接続確認を行います。
- (2) 試験当日と同じ環境（通信機器、インターネット通信環境、受験環境等）で参加してください。
- (3) 接続確認の日程・参加方法等は、出願期間終了後、入学志願票のメールアドレスに大学院入試事務室（grnyuusi@nuhw.ac.jp）からメールでご連絡します。
- (4) メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダに振り分けられている可能性がありますので確認してください。

9 注意事項

- (1) 受験者に送付する、受験に際しての注意事項および禁止事項を厳守してください。
- (2) 試験にかかわる解答は、すべて受験者本人によるものとし、第三者からの援助を受けてはいけません。
- (3) 試験のいかなる部分についても保存、複製してはいけません。また、一切開示してはいけません。
- (4) 上記(1)～(3)に違反する行為が確認された場合には、合格を取り消すことがあります。
- (5) 通信環境の不具合等が発生した場合、試験時間の延長または翌日に試験をやり直す場合があります。

10 合格発表日

【第1次募集】2026年10月6日(火)

【第2次募集】2026年12月22日(火)

【第3次募集】2027年2月12日(金)

【第4次募集】2027年3月17日(水)

- (1) 合格者の受験番号を本学大学院ホームページで発表します。また、受験者全員に「合否通知」を郵送します。合格者には「入学手続要項」を同封します。
- (2) 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

11 入学手続

1. 入学手続期限日

- 【第1次募集】2026年10月16日(金)
- 【第2次募集】2027年1月12日(火)
- 【第3次募集】2027年2月22日(月)
- 【第4次募集】2027年3月24日(水)

2. 入学手続方法

- (1) 入学手続要項に基づき、入学手続期限日までに入学手続時納付金をお振込みください。
- (2) 手続書類は、簡易書留で大学院入試事務室に郵送してください（消印有効）。
- (3) 出願時にPDF化してデータ添付した各種証明書の原本を手続書類と合わせてご郵送いただきます。
- (4) 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。
- (5) 入学手続の詳細については、合格通知に同封する「入学手続要項」をご確認ください。

3. 学生納付金

入学に必要な費用は下表の通りです（修業年限2年の場合）。長期履修生については、19ページを参照してください。

専攻・分野	①入学金	学 費 内 訳		納付金額内訳		1年次年間 納付総額
		②授業料 (半期分)	③施設設備金 (半期分)	入学手続時 納付金 ①+②+③	後期納付金 ②+③	
保健学専攻	200,000円	400,000円	100,000円	700,000円	500,000円	1,200,000円
健康科学専攻 (健康栄養学分野 看護学分野)	200,000円	400,000円	100,000円	700,000円	500,000円	1,200,000円
健康科学専攻 (健康スポーツ学分野)	200,000円	350,000円	100,000円	650,000円	450,000円	1,100,000円
社会福祉学専攻	200,000円	350,000円	75,000円	625,000円	425,000円	1,050,000円
医療情報・経営管理学専攻	200,000円	350,000円	75,000円	625,000円	425,000円	1,050,000円

(注1) 学外活動時の交通費、宿泊費等および学生個人で使用する教科書・参考書等の実費は、上記とは別に学生の自己負担となります。

(注2) 後期納付金は、口座振替により2027年10月1日に納入していただく予定です。

(注3) 次年度以降は、経済状況の著しい変動がない限り、原則として入学時の学費が適用となります。また、前期分を毎年4月20日に、後期分を毎年10月1日に口座振替により納入していただく予定です（いずれも金融機関が休業日の場合は翌営業日）。

12 修士課程学費減免特待生制度

この制度は、本学教育研究の活発化とその質的向上を目指し、また、将来の国内外の教育研究を担う教員候補を養成するために、人物および学力が優秀で経済的に修学が困難な者に対し、学費の一部を減免する制度です。

1. 申請資格

本学大学院修士課程への入学意思が明確であり、特待生採用が決定した場合に入学が確約できる方で、次の各号(1)および(2)を満たす方とします。

なお、長期履修生制度を利用予定の方、勤務先から学生納付金の一部または全額の補助を受ける予定の方は対象となりません。

(1) 次のいずれかの基準を満たす方

①学業成績：S1ポイントが2.7以上

②研究業績：筆頭原著論文等^{*}を有する方、または学会発表の経験が2回以上ある方

^{*}原著論文は、査読のある学術専門誌に掲載されたもの、または掲載を許可されたものとします。単著専門書、著書の章の筆頭または依頼原稿の執筆を以って代える事が可能です。

③技術能力：極めて高い専門技術または能力もしくは全国入賞レベルの競技実績を有する方

(2) 主たる家計支持者の前年分の収入または所得が原則として次のいずれかの家計基準以下の方

①本人が家計支持者である場合

(ア)給与所得者である場合：収入500万円以下

(イ)給与所得者以外である場合：所得355万円以下

②父母等が家計支持者である場合

(ア)給与所得者である場合：収入841万円以下

(イ)給与所得者以外である場合：所得355万円以下

※上記家計基準を越えていても採用される場合があります、申請可能です。

2. 採用定員について

32名以内とし、第一種特待生を8名以内、第二種特待生を24名以内とします。

3. 減免の内容

特待生の区分に応じ、それぞれ「12. 特待生の学生納付金（減免後）」の通りとします。

4. 申請期間

2026年8月24日(月)～2026年9月8日(火)

※申請は修士課程第1次募集期間のみ受け付けます（ただし定員が充足しなかった場合に限り、追加募集を行うことがあります）。

5. 申請方法

出願用マイページ希望メール（P7参照）をお送りいただく際に、「修士課程学費減免特待生志願フォームを希望する」旨をご記載ください。専用フォームのURLをご連絡いたします。

申請期間内に必要事項の入力と資料を添付し、インターネットによる申請手続を完了してください。

6. 選考方法

人物、学力、経済状況を総合的に審査し、選考を行います。

7. 申請内容

	入力および資料添付内容	摘 要
1	特待生志願フォーム	(1)申請基準を満たす項目（学業成績・研究業績・技術能力）、(2)主たる家計支持者と収入について、該当するものを選択してください。 生計を一にする家族と扶養状況、志望動機等を所定の欄に入力してください。
2	収入見込み	アルバイト、父母からの給付、奨学金、配偶者の定職に関する情報を所定の欄に入力してください。
3	課税証明書（所得証明書）	主たる家計支持者およびその配偶者の2025年分の収入または所得を証明するものをPDF形式でスキャンし、添付してください。 各市区町村が発行するものとします。源泉徴収票ではありません。

8. 採用通知

第1次募集の合格発表時に郵送する「合否通知」に同封して通知します。

9. 減免期間

減免期間は、原則として2年間とします。なお、2年次に継続申請の手続が必要です。その際、修学スタイルを確認できる書類の提示を求めることがあります。

10. 採用の取消

特待生が次の各号のいずれかに該当する場合は、特待生としての採用を取り消し、その後に納付期限が到来する学費の減免は行わないものとします。なお悪質と認められる場合は、既に減免した学費を徴収する場合があります。

- (1) 所定の入学手続きを完了しなかったとき
- (2) 傷痍疾病等のために成業の見込みがないとき
- (3) 学業成績または性行が不良なとき
- (4) 特待生としての責務を怠り、特待生として適当でないとき
- (5) 申請書類に記入すべき事項を故意に記入せずまたは虚偽の記入をしたことにより特待生になったことが判明したとき
- (6) 懲戒処分を受けたとき
- (7) 転学または退学、除籍となったとき
- (8) 採用を辞退したとき
- (9) 長期履修制度を利用するとき

【重要留意事項】

出願時点では各種証明書類はPDF化したデータを添付いただきますが、出願後も原本は必ず手元に準備しておくようにしてください。合格者は入学手続き時に指定されたすべての書類原本を本学大学院に郵送することが求められます。

11. その他

この制度は、「無利子貸与奨学金制度」(31ページ)を除いて、本学大学院が実施する他の減免措置および奨学金制度との重複適用はできません。

12. 特待生の学生納付金(減免後)

(第一種特待生)

専攻・分野	①入学金	学 費 内 訳		納付金額内訳		年 間 納 付 総 額
		②授業料 (半期分)	③施設設備金 (半期分)	入学手続時 納 付 金 ①+②+③	後期納付金 ②+③	
保健学専攻	0円(免除)	225,000円	50,000円	275,000円	275,000円	550,000円
健康科学専攻 (健康栄養学分野) 看護学分野)	0円(免除)	225,000円	50,000円	275,000円	275,000円	550,000円
健康科学専攻 (健康スポーツ学分野)	0円(免除)	200,000円	50,000円	250,000円	250,000円	500,000円
社会福祉学専攻	0円(免除)	200,000円	37,500円	237,500円	237,500円	475,000円
医療情報・経営管理学専攻	0円(免除)	200,000円	37,500円	237,500円	237,500円	475,000円

(第二種特待生)

専攻・分野	①入学金	学 費 内 訳		納付金額内訳		年 間 納 付 総 額
		②授業料 (半期分)	③施設設備金 (半期分)	入学手続時 納 付 金 ①+②+③	後期納付金 ②+③	
保健学専攻	0円(免除)	310,000円	75,000円	385,000円	385,000円	770,000円
健康科学専攻 (健康栄養学分野) 看護学分野)	0円(免除)	310,000円	75,000円	385,000円	385,000円	770,000円
健康科学専攻 (健康スポーツ学分野)	0円(免除)	275,000円	75,000円	350,000円	350,000円	700,000円
社会福祉学専攻	0円(免除)	275,000円	57,500円	332,500円	332,500円	665,000円
医療情報・経営管理学専攻	0円(免除)	275,000円	57,500円	332,500円	332,500円	665,000円

13 長期履修生制度について

この制度は、修学環境や家庭の事情により、標準修業年限（2年）を超えて3年または4年間に履修期間として、計画的に教育課程を履修し、修了することができる制度です。

1. 申請方法

本学大学院ホームページからダウンロードした「長期履修申請書」に必要事項を記入しスキャンしたPDFデータを、出願期間内に「各種資料添付」のページにて添付してください。

2. 結果通知

長期履修が認められた方には合格発表時に郵送する可否通知に「長期履修認定通知書」を同封して通知します。

3. 長期履修生の学生納付金

授業料および施設設備金は毎年半期毎に半額ずつ納付していただく予定です。

【保健学専攻および健康科学専攻（健康栄養学分野・看護学分野）】

		1年目			2年目		3年目		4年目	
		入学金	授業料	施設設備金	授業料	施設設備金	授業料	施設設備金	授業料	施設設備金
修業年限	3年コース	200,000円	560,000円	140,000円	560,000円	140,000円	560,000円	140,000円	—	—
	4年コース	200,000円	440,000円	110,000円	440,000円	110,000円	440,000円	110,000円	440,000円	110,000円

【健康科学専攻（健康スポーツ学分野）】

		1年目			2年目		3年目		4年目	
		入学金	授業料	施設設備金	授業料	施設設備金	授業料	施設設備金	授業料	施設設備金
修業年限	3年コース	200,000円	490,000円	140,000円	490,000円	140,000円	490,000円	140,000円	—	—
	4年コース	200,000円	385,000円	110,000円	385,000円	110,000円	385,000円	110,000円	385,000円	110,000円

【社会福祉学専攻および医療情報・経営管理学専攻】

		1年目			2年目		3年目		4年目	
		入学金	授業料	施設設備金	授業料	施設設備金	授業料	施設設備金	授業料	施設設備金
修業年限	3年コース	200,000円	490,000円	105,000円	490,000円	105,000円	490,000円	105,000円	—	—
	4年コース	200,000円	385,000円	83,000円	385,000円	83,000円	385,000円	83,000円	385,000円	83,000円

博士後期課程 学生募集要項

1 募集人員

医療福祉学専攻 25名

2 出願資格

出願することができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 修士の学位や専門職学位を有する者または2027年3月末日までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者または2027年3月末日までに授与見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者または2027年3月末日までに授与見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校）を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者または2027年3月末日までに授与見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本大学院において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 本大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年3月31日現在で満24歳以上の者

医学・歯学・薬学・獣医学に係る6年制の学部を卒業したことのみをもって、これを修士課程相当とし、博士後期課程の入学資格が認められるわけではありません。

出願資格(6)、(7)により出願を希望する方は、出願の前に個別の出願資格審査が必要です。事前に大学院入試事務室までお問い合わせください。(21ページ④出願資格による認定を参照)

3 出願条件

次のいずれかの選抜区分に出願してください。

【一般入学者選抜】

②の出願資格いずれかに該当し、他の選抜区分に該当しない者

【国際貢献活動経験者等特別入学者選抜】

②の出願資格いずれかに該当し、次のいずれかの条件に該当する者

- (1) 1年以上の国際貢献活動経験を有する者
 - (2) JICA 海外協力隊（青年海外協力隊、シニア海外協力隊、日系社会青年海外協力隊、日系社会シニア海外協力隊、8週間以上の短期派遣）の募集選考を受験し、合格している者
- ※出願前に、必ず大学院入試事務室までお問い合わせください。

【外国人留学生特別入学者選抜】

②の出願資格いずれかに該当し、かつ次のすべての条件を満たす者

- (1) 日本以外の国籍を有する者
- (2) 原則として、日常会話に支障のない程度の日本語能力を有する者
- (3) 原則として、入学までに「出入国管理及び難民認定法」において「留学」の在留資格を取得

できる者

※(2)については、日本語能力試験（JLPT）N2以上の認定結果、または日本留学試験（EJU）日本語科目（記述を除く）200点以上の成績結果を提出してください。

ただし、今年度実施のこれらの試験に出願している場合は、その出願を証明する書類を提出してください。

なお、その他これに準ずる試験の結果提出を希望する場合や、書類の提出が難しい場合は、大学院入試事務室までお問い合わせください。

【学内推薦入学者選抜】

②の出願資格いずれかに該当し、本学大学院博士後期課程に合格した場合に入学を確約できる者で、次のいずれかの条件を満たす者

- (1) 本学大学院修士課程を2027年3月に修了見込みで、所属分野長が推薦した者
- (2) 本学所属または所属予定の教員で、所属長が推薦した者

4 出願資格審査による認定（該当者のみ）

本学では、修士の学位がない方でも個別の出願資格審査により、出願資格を有すると認められた場合に出願を認めています。

出願資格(6)、(7)により出願を希望する方は、事前に大学院入試事務室にお問い合わせの上、出願資格審査申請期限日までに申請データを提出してください。

1. 出願資格審査申請期限日

【第1次募集】2026年11月5日(木)

【第2次募集】2026年12月18日(金)

2. 申請内容

	入力および資料添付内容	摘 要
1	出願資格審査申請者の基本情報	氏名、フリガナ、性別、年齢、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、課程、専攻・分野、選抜区分、研究指導教員名、希望する修学スタイル、出願資格、学歴、最終職歴、証明写真データ（添付） ※外国籍の場合は国籍、在留資格記載が必須
2	成績証明書	最終学歴の学校が発行したものをPDF形式でスキャンし、添付してください。
3	修了（または修了見込）証明書	日本語または英語以外の言語の場合は、必ず翻訳文を作成し、大使館、公証役場または出身大学等で翻訳公証印を受けて提出してください。
4	業績記録	学術論文、著書、その他の論文・出版物、学会発表、表彰・受賞、社会活動、課外活動 （それぞれの項目に記載項目がない場合は「なし」と記入）
5	職歴・活動歴	これまですべての職歴・活動歴を記載 （ない場合は「なし」と記入）

3. 申請方法

大学院入試事務室（grnyuusi@nuhw.ac.jp）宛に、以下の内容をメールにて送信してください。入試事務室より、出願資格審査用のマイページ URL をご返信いたします。

出願資格審査用マイページにアクセスし、期間内に必要事項を入力、資料を添付し、インターネットによる出願資格審査の申請手続を完了してください。

【件名】出願資格審査用マイページ希望

【本文に記載いただく内容】

- ・ 氏名、フリガナ（ともに姓と名の間には全角スペース、アルファベット表記の場合は半角スペースを入れてください）
- ・ 課程…博士課程を希望する場合は「博士」と記載
- ・ 選抜区分…「一般入学者選抜」「国際貢献活動経験者等特別入学者選抜」「外国人留学生特別入学者選抜」のいずれかを記載
- ・ 面接試験の当日、連絡の取れる電話番号とメールアドレス

無利子貸与奨学金制度（P31）を希望される方には申請フォームの URL をご案内いたしますので、出願マイページ希望と合わせてご連絡ください。

4. 出願資格審査の結果について

審査の結果は、出願期間までにメールにて通知します。

審査を通過した方には出願用マイページの URL を別途ご連絡いたしますので、出願期間内に必要事項を入力、資料を添付し、インターネットによる出願手続を行ってください。

5 出願手続

1. 出願前の入学相談

本学では、全ての院生に「研究指導教員」がつき、研究活動や学位論文に関する指導を行います。

充実した大学院生活・研究活動を送るには、本学がご自身の研究テーマを深められる環境であるか、研究指導教員の専門性や教育・研究に対する考え方がご自身と合っているか、その指導方針に共感できるかが重要です。必ず出願前に、指導を希望する教員に相談し、下記内容について双方ともに確認した上で出願するようにしてください。

(相談内容の例)

- | | |
|--------------------------------|--------------------------|
| ・ 研究室の特色について | ・ 修了までのスケジュール |
| ・ 指導を希望する教員の研究内容、指導方針、指導方法について | ・ 研究や学位取得が今後のキャリアにどう役立つか |
| ・ 研究のすすめ方や論文作成の流れについて | ・ 仕事と修学の両立について |
| ・ 対面指導の頻度 | ・ 修学に対して不安に思っていること |

指導を希望する教員と直接連絡を取ってもかまいません。連絡先がわからない場合や教員が決まっていない場合は、大学院入試事務室までメールでお問い合わせください。氏名・連絡先・最終学歴・研究したいテーマ・希望する領域・相談したい教員を（未定の場合はその旨も）おきかせください。教員との面談を設定し、ご連絡します。

お問い合わせ先は、学生募集要項の裏表紙をご確認ください。

2. 出願期間

【第1次募集】2026年11月10日(火)～2026年11月20日(金)

【第2次募集】2027年1月8日(金)～2027年1月18日(月)

定員充足状況に応じて追加募集を行う場合があります。追加募集を行う場合は、本学大学院ホームページでお知らせします。

3. 出願方法

大学院入試事務室 (grnyuusi@nuhw.ac.jp) 宛に、以下の内容をメールにて送信してください。入試事務室より、出願用のマイページならびにログインのための ID とパスワードをご返信いたします。

【件名】 出願用マイページ希望

【本文に記載いただく内容】

- ・ 氏名、フリガナ（ともに姓と名の間には全角スペース、アルファベット表記の場合は半角スペースを入れてください）
- ・ 課程…博士後期課程を希望する場合は「博士後期」と記載
- ・ 選抜区分…「一般入学者選抜」「国際貢献活動経験者等特別入学者選抜」「外国人留学生特別入学者選抜」「学内推薦入学者選抜」のいずれかを記載
- ・ 面接試験の当日、連絡の取れる電話番号とメールアドレス

出願用マイページよりアクセスし、出願期間内に必要事項を入力、資料を添付し、インターネットによる出願手続を完了してください。

- (1) マイページの画面右上「入力・編集する」ボタンを押し、出願にあたっての注意・確認事項をご確認の上、「同意する」にチェックを入れ、次に表示されるページ以降、必要事項を入力あるいは資料添付してください。提出いただく前に一時保存をしておくこともできます。
- (2) 顔写真（証明写真データ）を添付していただきますが、以下の点にご留意ください。
100KB 以上、10MB 以下／ファイル形式は JPG または PNG のみ／受験者本人のみが写っていること／上半身のみが写っていること、帽子をかぶっていないこと／無背景なこと（白・薄い青・グレーなど）、顔が正面を向いていること、顔の位置が偏っていないこと、影がないこと、顔がはっきりと鮮明に写っていること、画像を加工していないこと
- (3) 出願期間内であれば、マイページの編集は自由に行うことができますが、締切後は一切編集ができなくなりますのでご注意ください。

4. 入学検定料

30,000円

- (1) 出願期間内に入学検定料の振り込みを完了してください。
- (2) 出願用マイページに振込先が複数記載されていますので、いずれか1つにチェックを入れ、入金したことを証明する書類をスキャンまたは撮影した画像を添付してください。
- (3) 学内推薦入学者選抜で出願する方は、入学検定料のお振り込みは不要です。
- (4) 受け付けた入学検定料は、いかなる理由によっても返還いたしません。

【重要留意事項】

出願時点では各種証明書類は PDF 化したデータを添付いただきますが、出願後も原本は必ず手元に準備しておくようにしてください。合格者は入学手続き時に指定されたすべての書類原本を本学大学院に郵送することが求められます。

5. 出願にあたっての入力・資料添付内容

【一般入学者選抜】

	入力および資料添付内容	摘 要
1	出願者の基本情報	氏名、フリガナ、性別、年齢、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、課程、専攻・分野、選抜区分、研究指導教員名、希望する修学スタイル、出願資格、学歴、最終職歴、証明写真データ（添付） ※履修を希望するプログラムまたはコース、同時申請（長期履修、無利子貸与奨学金）は任意選択、外国籍の場合は国籍、在留資格記載が必須
2	小論文	①大学院を志した理由、②本学大学院を希望する理由と入学後の目標、③大学院修了後のキャリアデザインに関して英語で600～800 words
3	S1 ポイント計算書	本学大学院ホームページからダウンロードした Excel シートを用いて算出されたポイントを入力、計算結果が保存された Excel ファイルを添付
4	研究計画概要	研究テーマ、目的、計画と方法
5	研究成果の概要	修士課程での研究の背景・目的、(対象および) 方法、結果、考察
6	業績記録	学術論文、著書、その他の論文・出版物、学会発表、表彰・受賞、社会活動、課外活動 (それぞれの項目に記載項目がない場合は「なし」と記入)
7	職歴・活動歴	これまですべての職歴・活動歴を記載 (ない場合は「なし」と記入)
8	成績証明書	最終学歴の学校が発行した原本をスキャンし、PDF ファイルで添付
9	修了証明書または 修了見込証明書	
10	〈出願資格審査により出願を認められた方〉 出願資格認定通知書	該当者のみ。大学院入試事務室よりメールにて送信された出願資格認定通知書 (PDF ファイル) を添付
11	〈希望する方〉 長期履修申請書	希望者のみ。本学大学院ホームページからダウンロードした様式に入力したものを PDF ファイルに変換して添付
12	振込先の選択／入学検定料納入を 証明する書類	〈金融機関窓口で納入した場合〉 銀行の出納印が押印された「振込金受領書」の画像を添付 〈ATM／ネットバンキングによる納入の場合〉 「お取引明細書のコピー」あるいは「ネットバンキングにて振込人・振込先・振込日時・納入金額が明記され、振込手続が完了したことが分かるページ」の画像を添付

【国際貢献活動経験者等特別入学者選抜】

	入力および資料添付内容	摘要
1	出願者の基本情報	氏名、フリガナ、性別、年齢、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、課程、専攻・分野、選抜区分、研究指導教員名、希望する修学スタイル、出願資格、学歴、最終職歴、証明写真データ（添付） ※履修を希望するプログラムまたはコース、同時申請（長期履修、無利子貸与奨学金）は任意選択、外国籍の場合は国籍、在留資格記載が必須
2	小論文	①大学院を志した理由、②本学大学院を希望する理由と入学後の目標、③大学院修了後のキャリアデザインに関して英語で600～800 words
3	S1ポイント計算書	本学大学院ホームページからダウンロードした Excel シートを用いて算出されたポイントを入力、計算結果が保存された Excel ファイルを添付
4	研究計画概要	研究テーマ、目的、計画と方法
5	研究成果の概要	修士課程での研究の背景・目的、(対象および)方法、結果、考察
6	業績記録	学術論文、著書、その他の論文・出版物、学会発表、表彰・受賞、社会活動、課外活動 (それぞれの項目に記載項目がない場合は「なし」と記入)
7	職歴・活動歴	これまですべての職歴・活動歴を記載 (ない場合は「なし」と記入)
8	成績証明書	最終学歴の学校が発行した原本をスキャンし、PDF ファイルで添付
9	修了証明書または 修了見込証明書	
10	国際貢献活動期間証明書または JICA 海外協力隊2次選考結果 通知書	「国際貢献活動期間証明書」は、海外ボランティアまたは国際貢献活動を行った団体・機関（NGO 等）が作成したものをスキャンし、PDF ファイルで添付
11	〈出願資格審査により出願を認められた方〉 出願資格認定通知書	該当者のみ。大学院入試事務室よりメールにて送信された出願資格認定通知書（PDF ファイル）を添付
12	〈希望する方〉 長期履修申請書	希望者のみ。本学大学院ホームページからダウンロードした様式に入力したものを PDF ファイルに変換して添付
13	振込先の選択／入学検定料納入を 証明する書類	〈金融機関窓口で納入した場合〉 銀行の出納印が押印された「振込金受領書」の画像を添付 〈ATM／ネットバンキングによる納入の場合〉 「お取引明細書のコピー」あるいは「ネットバンキングにて振込人・振込先・振込日時・納入金額が明記され、振込手続が完了したことが分かるページ」の画像を添付

【外国人留学生特別入学者選抜】

	入力および資料添付内容	摘要
1	出願者の基本情報	氏名、フリガナ、性別、年齢、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、課程、専攻・分野、選抜区分、研究指導教員名、希望する修学スタイル、出願資格、学歴、最終職歴、証明写真データ（添付） ※履修を希望するプログラムまたはコース、同時申請（長期履修）は任意選択、外国籍の場合は国籍、在留資格記載が必須
2	小論文	①大学院を志した理由、②本学大学院を希望する理由と入学後の目標、③大学院修了後のキャリアデザインに関して日本語で2000字以内
3	S1 ポイント計算書	本学大学院ホームページからダウンロードした Excel シートを用いて算出されたポイントを入力、計算結果が保存された Excel ファイルを添付
4	研究計画概要	研究テーマ、目的、計画と方法
5	研究成果の概要	修士課程での研究の背景・目的、(対象および) 方法、結果、考察
6	業績記録	学術論文、著書、その他の論文・出版物、学会発表、表彰・受賞、社会活動、課外活動 (それぞれの項目に記載項目がない場合は「なし」と記入)
7	職歴・活動歴	これまですべての職歴・活動歴を記載 (ない場合は「なし」と記入)
8	成績証明書	最終学歴の学校が発行した原本をスキャンし、PDF ファイルで添付
9	修了証明書または修了見込証明書	日本語または英語以外の言語の場合は必ず翻訳文を作成し、大使館、公証役場または出身大学等で翻訳公証印を受けたものをスキャンし、PDF ファイルを添付
10	在留カードまたは外国人登録証明書（両面）	在留カードまたは外国人登録証明書が用意できない方は、パスポート（写真、氏名、国籍、パスポート番号が記載されているページ）をスキャンし、PDF ファイルで添付
11	学位記の写しまたは学位授与証明書または学位授与申請書受理証明書	学位を授与した機関が証明したものをスキャンし、PDF ファイルで添付。日本語または英語以外の言語の場合は必ず翻訳文を作成し、大使館、公証役場または出身大学等で翻訳公証印をうけたものを合わせてスキャンし、添付
12	日本語能力試験（JLPT/N2レベル）または日本留学試験（EJU）等の受験結果	2年以内に受験した結果をスキャンし、PDF ファイルで添付
13	〈出願資格審査により出願を認められた方〉 出願資格認定通知書	該当者のみ。大学院入試事務室よりメールにて送信された出願資格認定通知書（PDF ファイル）を添付
14	〈希望する方〉 長期履修申請書	希望者のみ。本学大学院ホームページからダウンロードした様式に入力したものを PDF ファイルに変換して添付
15	振込先の選択／入学検定料納入を証明する書類	〈金融機関窓口で納入した場合〉 銀行の出納印が押印された「振込金受領書」の画像を添付 〈ATM／ネットバンキングによる納入の場合〉 「お取引明細書のコピー」あるいは「ネットバンキングにて振込人・振込先・振込日時・納入金額が明記され、振込手続が完了したことが分かるページ」の画像を添付

【学内推薦入学者選抜】

	入力および資料添付内容	摘 要
1	出願者の基本情報	氏名、フリガナ、性別、年齢、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、課程、専攻・分野、選抜区分、研究指導教員名、希望する修学スタイル、出願資格、学歴、最終職歴、証明写真データ（添付） ※履修を希望するプログラムまたはコース、同時申請（長期履修、無利子貸与奨学金）は任意選択、外国籍の場合は国籍、在留資格記載が必須
2	小論文	①大学院を志した理由、②本学大学院を希望する理由と入学後の目標、③大学院修了後のキャリアデザインに関して英語で600～800words
3	S1 ポイント計算書	本学大学院ホームページからダウンロードした Excel シートを用いて算出されたポイントを入力、計算結果が保存された Excel ファイルを添付
4	研究計画概要	研究テーマ、目的、計画と方法
5	研究成果の概要	修士課程での研究の背景・目的、(対象および) 方法、結果、考察
6	業績記録	学術論文、著書、その他の論文・出版物、学会発表、表彰・受賞、社会活動、課外活動 (それぞれの項目に記載項目がない場合は「なし」と記入)
7	職歴・活動歴	これまですべての職歴・活動歴を記載 (ない場合は「なし」と記入)
8	成績証明書	最終学歴の学校が発行した原本をスキャンし、PDF ファイルで添付
9	修了証明書または修了見込証明書	
10	推薦書	「学内推薦を得ることの内諾を得ている」にチェック（本学大学院修士課程を2027年3月に卒業見込みの方は所属分野長、本学所属または所属予定の教員の方は所属長に推薦書の作成を依頼してください。）
11	〈希望する方〉 長期履修申請書	希望者のみ。本学大学院ホームページからダウンロードした様式に入力したものを PDF ファイルに変換して添付

6 試験日

【第1次募集】2026年12月12日(土)

【第2次募集】2027年2月6日(土)

試験時間等の詳細については、別途お知らせします。

7 選抜方法・試験科目

【一般入学試験】・【国際貢献活動経験者等特別入学試験】・【外国人留学生特別入学試験】

出願データの評価、小論文評価、面接試験の結果を総合的に評価し、可否を判定します。

【学内推薦入学試験】

出願データの評価、小論文評価の結果を総合的に評価し、可否を判定します。面接試験は免除します。

なお、研究業績・社会活動実績・職務経験は出願データ評価の対象となります。記載事項がない場合は、各項目に「なし」と入力してください。

8 面接試験実施方法

面接試験は、オンライン会議アプリ「Microsoft Teams」を利用して実施します。

受験者は、事前に以下の通信機器・通信環境・受験環境を各自で用意してください。

- (1) パソコン等の通信機器（パソコンを推奨しますが、タブレットやスマートフォンも可）
- (2) マイク付きイヤホン
- (3) カメラ（パソコン内蔵型、または外部設置型）
- (4) 安定したインターネット通信環境（有線LANへの接続を推奨します）
- (5) 緊急時に大学院入試事務室と連絡がとれる電話
- (6) 第三者が立ち入らない静穏な環境（個室等）

安定した通信環境を保つため、試験時間にご家族などの通信回線の使用を控える状況を確認してください。

Microsoft Teams の接続確認について

- (1) 受験者全員に対して、試験前日までに Microsoft Teams の接続確認を行います。
- (2) 試験当日と同じ環境（通信機器、インターネット通信環境、受験環境等）で参加してください。
- (3) 接続確認の日程・参加方法等は、出願期間終了後、入学志願票のメールアドレスに大学院入試事務室（grnyuusi@nuhw.ac.jp）からメールでご連絡します。
- (4) メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダに振り分けられている可能性がありますので、確認してください。

9 注意事項

- (1) 受験者に送付する、受験に際しての注意事項および禁止事項を厳守してください。
- (2) 試験にかかわる解答は、すべて受験者本人によるものとし、第三者からの援助を受けてはいけません。
- (3) 試験のいかなる部分についても保存、複製してはいけません。また、一切開示してはいけません。

- (4) 上記(1)~(3)に違反する行為が確認された場合には、合格を取り消すことがあります。
- (5) 通信環境の不具合等が発生した場合、試験時間の延長または翌日に試験をやり直す場合があります。

10 合格発表日

【第1次募集】2026年12月22日(火)

【第2次募集】2027年2月12日(金)

- (1) 合格者の受験番号を本学大学院ホームページで発表します。また、受験者全員に「合否通知」を郵送します。合格者には「入学手続要項」を同封します。
- (2) 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

11 入学手続

1. 入学手続期限日

【第1次募集】2027年1月12日(火)

【第2次募集】2027年2月22日(月)

2. 入学手続方法

- (1) 入学手続要項に基づき、入学手続期限日までに入学手続納付金をお振込みください。
- (2) 手続書類は、簡易書留で大学院入試事務室に郵送してください(消印有効)。
- (3) 出願時にPDF化してデータ添付した各種証明書の原本を手続書類と合わせてご郵送いただきます。
- (4) 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学の意思がないものとみなし、合格を取り消します。
- (5) 入学手続の詳細については、合格通知に同封する「入学手続要項」をご確認ください。

3. 学生納付金

入学に必要な費用は下表の通りです(修業年限3年の場合)。長期履修生については、30ページを参照してください。

専攻	①入学金	学 費 内 訳		納付金額内訳		1年次年間 納付総額
		②授業料 (半期分)	③施設設備金 (半期分)	入学手続時 納付金 ①+②+③	後期納付金 ②+③	
医療福祉学専攻	200,000円	350,000円	75,000円	625,000円	425,000円	1,050,000円

(注1) 後期納付金は、口座振替により2027年10月1日に納入していただく予定です。

(注2) 次年度以降は、経済状況の著しい変動がない限り、原則として入学時の学費が適用となります。また、前期分を毎年4月20日に、後期分を毎年10月1日に口座振替により納入していただく予定です(いずれも金融機関が休業日の場合は翌営業日)。

12 長期履修生制度について

この制度は、修学環境や家庭の事情により、標準修業年限（3年）を超えて4年～6年間に履修期間として、計画的に教育課程を履修し、修了することができる制度です。

1. 申請方法

本学大学院ホームページからダウンロードした「長期履修申請書」に必要事項を記入しスキャンしたPDFデータを、出願期間内に「各種資料添付」のページにて添付してください。

2. 結果通知

長期履修が認められた方には合格発表時に郵送する可否通知に「長期履修認定通知書」を同封して通知します。

3. 長期履修生の学生納付金

授業料および施設設備金は毎年半期毎に半額ずつ納付していただく予定です。

【医療福祉学専攻】

		1年目			2年目		3年目		4年目	
		入学金	授業料	施設設備金	授業料	施設設備金	授業料	施設設備金	授業料	施設設備金
修業年限	4年コース	200,000円	540,000円	120,000円	540,000円	120,000円	540,000円	120,000円	540,000円	120,000円
	5年コース	200,000円	450,000円	95,000円	450,000円	95,000円	450,000円	95,000円	450,000円	95,000円
	6年コース	200,000円	380,000円	85,000円	380,000円	85,000円	380,000円	85,000円	380,000円	85,000円

		5年目		6年目	
		授業料	施設設備金	授業料	施設設備金
修業年限	4年コース	—	—	—	—
	5年コース	450,000円	95,000円	—	—
	6年コース	380,000円	85,000円	380,000円	85,000円

■ 入学金減免制度

この制度は、一定の条件のもと入学する場合に、申請により入学金が減免される制度です。

【本学の学部卒業生および本学の大学院修士課程修了生】

卒業または修了後継続して入学する場合は入学金の全額を減免します。卒業または修了後に一定の期間をあけて入学する場合は入学金の半額を減免します（その他、本学同窓会の支援制度を利用できる場合があります）。

【留学の在留資格を有する方】

入学手続時点で日本語学校を修了または修了見込であり、日本語学校から推薦を受けた場合は、入学金の半額を減免します。

【本学の海外提携校卒業生】

入学金の全額を減免します。

対象となる方には、入学手続時に減免申請の方法をご案内いたしますので、期日までにお手続きください。

■ 本学大学院独自の無利子貸与奨学金制度【貸与型】

この制度は、経済的理由により修学が困難な者に対し、入学金を除く学費の全額または半額を無利子で貸与する制度です。

1. 申請資格

本学大学院への入学意思が明確な者のうち、奨学生採用が決定した場合に入学が確約できる者で、次のすべての条件を満たす者とします。

- (1) 研究指導予定教員が学修・研究に励む者として推薦する者
- (2) 申請者本人の2025年分の収入または所得が360万円以下であり、経済的な理由で修学が困難と認められる者（給与所得者である場合は収入額を、給与所得者以外である場合は所得額を適用する）
- (3) 長期履修生制度を利用しない者
- (4) 新潟医療福祉大学大学院学則第43条に定める外国人留学生でない者

2. 採用定員

若干名

3. 対象金額

入学金を除く学費（授業料および施設設備金）の全額または半額

4. 申請期間

【修士課程第1次募集】2026年8月24日(月)～2026年9月8日(火)

【修士課程第2次募集、博士後期課程第1次募集】2026年11月10日(火)～2026年11月20日(金)

【修士課程第3次募集、博士後期課程第2次募集】2027年1月8日(金)～2027年1月18日(月)

【修士課程第4次募集】2027年2月16日(火)～2027年2月25日(木)

5. 申請方法

出願用マイページ希望メール（修士課程P7、博士後期課程P23参照）をお送りいただく際に、「無利子貸与奨学金貸与申請フォームを希望する」旨をご記載ください。専用フォームのURLをご

連絡いたします。

申請期間内に必要事項の入力と資料を添付し、インターネットによる申請手続を完了してください。

6. 選考方法

書類審査により選考します。

7. 申請内容

本学所定の様式は、大学院入試事務室へ請求してください。

	入力および資料添付内容	摘 要
1	奨学金申請フォーム	貸与希望額（全額または半額）を選択し、入学予定前年の収入金額、入学予定年の収入見込金額、連帯保証人、生計を一にする家族と扶養状況、無利子貸与奨学金を申請する理由を、収入・家計状況、研究修学意欲、返還意思・計画に分けて所定の欄に入力してください。 ※ご入力いただいた連帯保証人宛に、確認のご連絡を入れる場合がございますのでご了承ください。
2	奨学金推薦書	研究指導予定教員に、本学所定の様式にて作成を依頼し、記入・押印済みの書類を受領後、PDF形式でスキャンし、添付してください。
3	申請者本人の課税証明書（所得証明書）	申請するご本人の2025年分の収入または所得を証明するものをPDF形式でスキャンし、添付してください。 各市区町村が発行するものとします。源泉徴収票ではありませんのでご注意ください。

8. 採用通知

合格発表時に郵送する「合否通知」に同封して通知します。

【重要留意事項】

出願時点では各種証明書類はPDF化したデータを添付いただきますが、出願後も原本は必ず手元に準備しておくようにしてください。合格者は入学手続き時に指定されたすべての書類原本を本学大学院に郵送することが求められます。

新潟医療福祉大学大学院奨学金制度【給付型】

本学独自の奨学金です。制度の概要を抜粋し記載しています。

申請はいずれも入学後となります。詳細は、入学後に学生課へお問い合わせください。

名 称	大学院特別研究奨学金制度	大学院修学援助奨学金制度
対 象 者	本学学部を卒業または修士課程を修了し本学大学院に入学した1年次生	本学大学院に在籍する2年次以上の者
採用定員	上限7名	上限4名
給 付 額	年額15万～20万円を2年間または3年間継続給付	15万～20万円を給付
選考方法	書類審査および面接	書類審査および面接
募集時期	6月頃（入学年度）	6月頃（入学2年目以降）

*採用定員は修士課程・博士後期課程を合わせた人数です。

日本学生支援機構奨学金

名 称	第一種奨学金（無利子貸与）	第二種奨学金（有利子貸与）
対 象 者	学業成績・家計基準などが一定の基準を満たす学生	第一種奨学金よりゆるやかな基準によって選考された学生
貸与月額	修士課程（5万円、8万8千円から選択） 博士後期課程（8万円、12万2千円から選択）	5万円、8万円、10万円、13万円、 15万円から選択
金 利	無利子	利率固定方式または利率見直し方式より選択。いずれも上限年利率3%
貸与期間	該当課程の標準修業年数	該当課程の標準修業年数

(2025年実績)

大学院（修士段階）の授業料後払い制度

授業料後払い制度は、大学院修士課程相当進学者を対象に、在学中は授業料を納付せず、修了後の所得に応じて後払いできる仕組みです。授業料相当額の支援を含む「授業料支援金」と在学中の生活費の支援である「生活費奨学金」の2つの貸与奨学金で構成されています。本制度を利用したい方は、出願前にご相談ください。

国の教育ローン・各種教育ローンについて

日本政策金融公庫や各種金融機関では、様々な教育ローンを取り扱っています。詳しくは、各金融機関窓口までお問い合わせください。

名 称	教育一般貸付（国の教育ローン）
取引金融機関	日本政策金融公庫 国民生活事業の各支店や最寄の金融機関
金 利	年3.75%（固定金利・保証料別） ※2026年5月現在 交通遺児家庭、母子家庭、父子家庭、世帯年収200万円（所得132万円）以内の方 または子ども3人以上(注)の世帯かつ世帯年収500万円（所得356万円）以内の方は上記利率の▲0.4% (注)お申し込みいただく方の世帯で扶養しているお子さまの人数をいいます。 年齢、就学の有無を問いません。 ※金利は金融情勢によって変動しますので、お借り入れ金利（固定）は記載されている金利と異なる場合があります。最新の金利は日本政策金融公庫ホームページ「国の教育ローン」をご確認ください。
融資限度額	学生1名につき450万円以内
返済期間	最長20年以内
利用条件	世帯年収等によって決定します。

●教育ローンコールセンター（ナビダイヤル 0570-008656）

JFC 日本政策金融公庫 <https://www.jfc.go.jp/>

■ 新潟医療福祉大学大学院私費外国人留学生授業料減免制度

この制度は、私費外国人留学生の授業料の一部を減免することにより経済的負担を軽減し、勉学を奨励援助することを目的としています。

この制度の利用を希望する私費外国人留学生の方は、出願前に大学院入試事務室へその旨を必ずお申し出ください。制度の内容や申請の方法等については、改めてご案内します。

なお、申請は入学者選抜に合格し、入学した後に行っていただくこととなります。出願時に申請手続を行う必要はありませんので、お間違えのないようご注意ください。

1. 申請資格

この減免制度の申請時において本学大学院の正規課程に入学を予定し、かつ出入国管理および難民認定法別表第1の4に定める「留学」の在留資格を有する留学生であり、学業・人物ともに優秀で、将来、国際社会に貢献しうる資質と能力を有すると認められる者とします。

ただし、次の各号のいずれかに該当する者は対象から除外します。

- (1) 国費外国人留学生である者
- (2) 外国政府により派遣されている者
- (3) 明らかに経済的に恵まれていると認められる者

2. 申請方法

対象となる方には、入学手続時に外国人留学生授業料減免申請の方法をご案内いたしますので、期日までにお手続きください。

※必要に応じて追加で書類の提出を求める場合があります。

3. 減免額

学則の定める授業料（入学金および施設設備金等は含まない）の50%とします。

4. 授業料減免対象者の決定ならびに通知

書類審査により、その結果を本人宛に通知します。

※2026年7月現在 採択申請中

■ JST 次世代研究者挑戦的研究プログラム (SPRING-NQSAP)

この制度は、博士後期課程の学生が研究に専念できる環境を整備することにより、既存の枠組みを超えて卓越した博士人材を育成することを目的とするもので、選抜された学生にはNQSAP研究奨励費として月額18万円、研究費として年額30万円を支給します（240万円以上の年収がある社会人、外国人、留学生には月々の研究奨励費の支給はありません）。

1. 申請資格

2027年4月1日時点で本学の博士後期課程に在籍しているか在籍見込で、プロジェクトの趣旨、求められること等のルールを十分に理解し、プロジェクトに関わる活動等に積極的かつ主体的に協力できる博士後期課程の院生とします。

ただし、日本学術振興会特別研究員（DC）として採用されている方や、本プログラムとの併給が認められていない他の奨学金等の受給者などは応募できません。

2. 申請方法

説明会に参加いただいた上で、必要事項をオンラインにて入力、資料を添付し提出いただきます。

3. 採用者の決定ならびに通知

書類審査（第一次審査）を行い、面接審査が必要な対象者に対してオンラインでの第二次審査を行い採否を決定し、採用された方の申請番号を大学院ホームページにて掲載します。

■ 教育訓練給付金（一般教育訓練）

働く人の主体的な能力開発の取組を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする制度で、以下の条件を満たす方へ学費の一定割合に相当する額をハローワーク（公共職業安定所）から支給する制度です。

1. 支給対象者

在職中に受講する場合：受講開始日に雇用保険の被保険者であり、支給要件期間が3年以上

退職後に受講する場合：受講開始日に雇用保険の被保険者でないが、資格喪失から1年以内で支給要件期間が通算3年以上

初めて支給を受けようとする方は、支給要件期間が1年以上であれば可。※受給資格はハローワークへお問い合わせが可能

2. 申請方法

修了前に、希望者を募り、受講者本人が住居所管轄のハローワークに申請書類を提出

3. 申請期日

受講修了日の翌日から1ヶ月以内

4. 留意事項

教育訓練経費には入学金および受講料（最大1年分）が含まれます。

支給額は教育訓練経費の20%で、10万円を上限とし、4千円以下は支給されません。

大学院についてよくあるご質問

出願資格について

Q 1 : 4年制大学を卒業していませんが、修士課程を受験することはできますか。

A 1 : 専門学校や短期大学等を卒業し保健医療福祉に関係する国家資格または公的資格・民間資格を有し、2027年4月1日現在で満22歳以上の方であれば、出願資格審査を受け出願資格が認められることで、修士課程を受験することができます。

したがって、まずは「出願資格審査」の申請を行ってください。審査の結果、出願資格が認定されますと、本学大学院より「出願資格認定通知書」を送付します。この通知書を受領した後に正規の出願手続きを行い、受験に臨んでください。（「出願資格審査」の詳細については、修士課程は6ページ、博士後期課程は21ページをご覧ください。）

なお、4年制の専門学校を卒業し「高度専門士」の称号を授与された方（または卒業見込みで授与見込みの方）は、出願資格審査を受ける必要はありません。

Q 2 : 福祉に関する国家資格や専門資格は有していませんが、大学院に入学し、福祉に関する先端的な知識や技術を修得することを希望しています。出願は可能でしょうか。

A 2 : 出願資格を満たしていれば出願することは可能です。ただし、自身の資格の有無等に関わらず、希望する研究テーマについて、志望する専攻・分野の教員と事前相談を行ってください。そこでは、これまでの経歴や職歴、希望する研究テーマ、研究指導教員の専門領域等を考慮して、出願や修学に向けてのアドバイスをを行います。それを踏まえて出願してください。

社会人の修学について

Q 3 : 現在の仕事を続けながら大学院で学びたいのですが、可能でしょうか。

A 3 : 本学大学院では、キャリアアップを目指す社会人の方が仕事を辞めることなく働きながら学ぶことができるよう、授業形態にメディアを活用しています。また、授業時間は平日夜間、土曜日昼間および集中講義で行っていますので、昼間の時間は仕事をはじめ、家事・育児・研究活動にあてる等、個々のライフスタイルに合わせた履修が可能です。既に多くの方が仕事と学業とを両立させて学んでいます。

Q 4 : 夜間の授業のみ、あるいは土曜日と集中講義のみで修了することはできますか？

A 4 : 修士課程では、平日夜間に2限（6限・7限）を開講しており、1年次で分野によってはほとんどの「特論」科目と「演習」科目の一部を履修することが可能です。これに、「特別研究」の10単位（研究指導教員の個別指導）で、夜間の授業だけで修了要件を満たすことができます。ただし、時間割の配置上、土曜日と集中講義のみでは修了要件を満たすことが難しい場合があります。

博士後期課程では、院生と指導する教員の調整により、授業スケジュールが決定されますので、指導予定教員にご相談ください。

資格について

Q 5：大学院に入学することで、何か特別な資格は取得できますか。

A 5：例として、健康スポーツ学分野では、中学校教諭一種免許（保健体育）・高等学校教諭一種免許（保健体育）を有している方が修士課程で所定の単位を修得し修了することにより、中学校および高等学校教諭の専修免許（保健体育）を取得することが可能です。また、高度専門職業人プログラムを有する健康栄養学分野では「病態栄養専門師」「糖尿病療養指導士」「日本臨床栄養代謝学会栄養サポートチーム専門療法士」を、看護学分野では「がん看護専門看護師」を目指すことができます。ただし、いずれも資格取得には諸々の条件があります。詳しくは当該専攻・分野の教員にお問い合わせください。

長期履修について

Q 6：標準修業年限（修士課程；2年間、博士後期課程；3年間）での修了は難しいのではないかと考えていますが、長期に渡っての在学は可能ですか。

A 6：本学大学院には、職業をお持ちの方、または育児や介護等家庭の事情により標準修業年限で修了することが困難な方を対象とした「長期履修生制度」があります。

修士課程は3年または4年まで、博士後期課程は4年～6年まで修業年限を延長することが可能ですので、修学計画・在学年数を自分のライフスタイルにあわせて設定し、計画的に学ぶことが可能です。ただし、事前に志望する専攻・分野の了解を得ることが必要です。「長期履修生制度」の詳細につきましては、修士課程19ページ、博士後期課程は30ページをご覧ください。

在学途中で長期履修生制度への切替を希望する場合は、修士課程では入学後1年以内、博士後期課程では入学後2年以内に申請してください。

単位認定について

Q 7：大学院を中退しています。以前在学していた大学院で修得した単位は、認定される可能性はありますか。

A 7：履修内容により認定される可能性があります。修得した科目のシラバスをご準備の上、志望する専攻・分野の教員または大学院入試事務室へご相談ください。

研究テーマ・研究指導教員・論文作成について

Q 8：研究テーマ・研究指導教員はどのように決めるのですか。

A 8：希望するおおよそのテーマに基づき、まずは志望する専攻・分野の教員と出願前の入学相談を行っていただきます。そこで、修学スタイルや研究テーマと、受け入れ側の教員の専門領域等も考慮して、ふさわしい研究指導教員を決定していきます。すでに研究指導希望教員が明確な場合は、当該教員に直接ご相談いただくことも可能です。いずれも、志願者と受け入れ側の教員の双方が、修学スタイル、研究テーマ、研究の進め方等について同意することが重要です。なお、出願時に研究テーマや指導教員が明確でない場合に、分野長の指導のもと、入学後に受講する様々な授業を通じて研究テーマを絞り、研究指導教員を決定するということもあります。教員の専門領域や出願前の入学相談についてご不明な点は、大学院入試事務室にお問い合わせください。

Q 9：修士論文の執筆は、どのように行われるのですか。

A 9：本学大学院の共通科目には研究方法や統計解析に関する科目があり、本格的な論文執筆に入る前の1年次からそれらの科目を履修することが可能です。また1年次後期から始まる専門分野の演習科目では、研究テーマに関連する文献を読み、論文の構成や書き方を学んでいきます。2年次には指導教員の下で、データ収集・解析・論文執筆を行います。

Q 10：修士論文執筆までの単位履修条件はあるのですか。

A 10：修士論文の指導は、2年次より「特別研究」という科目において行われます。「特別研究」は同じ分野の特論と演習を履修した後で行われます（一部期間が重なる事があります）。単位履修条件は特に設けておりませんが、それまでに共通科目等の選択科目を履修しておくことが望まれます。

Q 11：修士論文の執筆にはどの程度のレベルが求められるのですか。また、修士論文の指導はどのような体制で行われるのですか。

A 11：本学大学院では、院生1名に対し、主研究指導教員1名、副研究指導教員1名以上がついて研究活動を支援します。学位論文の評価基準は学位プログラムごとに定められています。詳細は大学院ホームページでご確認ください。

Q 12：授業に関する質問はどのようにするのですか。

A 12：教員の研究室を直接訪問して質問することはもちろん、メール、オンライン会議アプリを利用した授業ではチャット機能を利用しての質問もできます。入学後には大学からメールアドレスとパスワードが付与され、在学期間中ご利用いただけます。

学費について

Q 13：学費の減免や奨学金制度について教えてください。

A 13：修士課程学費減免特待生制度、無利子貸与奨学金制度、本学卒業生を対象とした入学金減免制度、入学後には特別研究奨学金制度、修学援助奨学金制度、私費外国人留学生授業料減免制度等、大学独自の経済支援制度が充実しており、大学院生の修学を経済的にサポートしています。また、日本学生支援機構の奨学金制度、国の教育ローン等も利用できます。詳しくはこの募集要項の該当ページ（16～18ページ、31～35ページ）をご覧ください。

入学後の実験や調査研究に必要な費用について

Q 14：入学後、実験や調査研究に必要な費用はどの程度ですか。

A 14：研究テーマ、方法、材料、調査の範囲等によって費用は異なりますので、志望する専攻・分野の教員にご相談ください。

Q 15：研究費助成について教えてください。

A 15：大学院教育・研究の発展と充実を図るために研究指導教員が当該院生と共同研究を行う際に申請できる研究費枠として、「研究科長裁量研究費」を設けています。2025年度は20万円以内×16件が採択されました。審査により採否を決定します。

研究室等について

Q16：研究室、実験室、実習室等の研究環境について教えてください。

A16：本学大学院では院生用に共同研究室を設けており、院生が研究のために使用できる机やプリンター等が準備され、研究や論文執筆に集中できる環境として大いに活用されています。また、共同研究室には無線 LAN でのインターネット利用が可能です。ゼミ室、各種実験室・実習室等、充実した研究の環境が整っています。

研究生、学位等について

Q17：研究生を受け入れていますか。

A17：受け入れています。ただし、各教員の研究指導状況により、募集をしない場合もあります。研究生や科目等履修生の募集の詳細につきましては、大学院入試事務室までお問い合わせください。

Q18：修了時に授与される学位の名称を教えてください。

A18：各専攻分野で授与される学位は以下の通りです。

保健学専攻：修士（保健学）

健康科学専攻健康栄養学分野、健康スポーツ学分野：修士（健康科学）

健康科学専攻看護学分野：修士（看護学）

社会福祉学専攻：修士（社会福祉学）

医療情報・経営管理学専攻：修士（医療情報・経営管理学）

医療福祉学専攻：博士（保健学）

Q19：博士後期課程を修了するためには、論文は何編以上必要になりますか。

A19：博士の学位の授与は、筆頭原著論文である学位論文1編、参考論文1編以上が、査読のある学術誌に掲載された者または掲載が許可された者に対して行うこととし、さらに学位論文を含む2編以上の論文のうち1編以上は英語論文である必要がある等、学位論文の提出には条件があります。詳しくは大学院入試事務室までお問い合わせください。

Q20：これまでに修了した人はどれくらいいますか。

A20：修士課程は2005年4月に開設され、2026年3月までに677名の修了者を輩出しています。また、博士後期課程は2007年4月に開設され、2026年3月までに141名の修了者を輩出しています。よって医療福祉学研究科全体としては、これまでに818名の修了者を輩出しています。

図書館について

Q21：図書館ではどのようなサービスを提供していますか。

A21：本学図書館では、以下のサービスを提供しています。

- 図書の貸出；上限10冊まで、30日間貸出可能。
- 文献検索データベースの利用；医学関連の雑誌記事や電子ジャーナル等のデジタル資料を検索できます。
- 文献の取寄せ；本学に所蔵していない文献を他大学図書館から入手するサービスです。
- パソコンの使用；学生生活に必要な情報を取得するためであれば自由に使用できます。
- LAN アクセス；館内は無線 LAN でのインターネット利用が可能です。LAN ケーブル接続口付閲覧席もあります。

Q22：図書館の開館曜日・時間帯はどのようになっていますか。

A22：平日は午前9時から午後9時まで、土曜日は午前9時から午後5時まで開館しており、夜間や土曜日の学習や研究にも対応しています。また、定期試験・国家試験の支援として例年7月、10月～2月は日曜日も開館しています。詳しいサービス内容や開館カレンダーについては、本学図書館のホームページをご確認ください。<https://lib.nuhw.ac.jp>

入学者選抜関係について

Q23：出願書類に不備があった場合は、どうなりますか。

A23：出願データに不足や不備があった場合、「出願」として認められない事があります。出願の際には必ず出願データを見直し、期間内に必要事項すべてを入力・資料添付するようにしてください。

Q24：「学内推薦入学者選抜」とは、どんな制度ですか。

A24：「学内推薦入学者選抜」は、新潟医療福祉大学の学部を卒業見込みで、3年次後期終了時の通算 GPA が2.7以上あり、かつ所属学科長が推薦した方を対象とした選抜区分です。なお、出願には「学科長推薦書」が必要です。推薦書の様式は、大学院入試事務室へ請求してください。

Q25：合格発表はどのような方法で行われますか。

A25：合格発表は本学大学院ホームページに掲示します。また、受験者全員に「合否通知」、合格者には合格通知と入学手続要項を郵送します。なお、電話等による合否の問い合わせには応じられませんので、ご了承ください。

願書の受け付け等について

Q26：オンラインではなく、出願書類を郵送で受け付けてもらうことはできますか。

A26：出願に関わるデータはすべてオンラインで受け付けます。事情により、オンラインを利用できない場合は、大学院入試事務室までご相談ください。

Q27：入学者選抜についての問い合わせは、どこにすれば良いのですか。

A27：入学者選抜に関する質問や問い合わせは、大学院入試事務室へお願いします。電話、メール、ファックスいずれも受け付けています。

〒950-3198 新潟市北区島見町1398番地
新潟医療福祉大学 大学院入試事務室
TEL：025-257-4500 FAX 025-257-4505
E-mail：gnyuusi@nuhw.ac.jp
URL <https://www.nuhw.ac.jp/grad/>

その他

Q28：合格し入学手続きも済ませましたが、事情により入学を辞退したい場合、納入した入学手続き時納付金は返還してもらえますか。

A28：入学手続き完了後に入学を辞退する場合は、2027年3月25日(木)までに所定の手続きを完了した場合に限り、入学金を除く入学手続き時納付金を返還します。入学辞退を希望される方は、必ず電話で事前連絡の上、入学辞退届（入学手続き要項に従って作成したもの）と入学許可証を大学院入試事務室まで郵送してください。

Q29：自家用車で通学したいのですが、駐車場はありますか。

A29：所定の手続きを行い、駐車を許可された方（駐車許可証の発行を受けた方）は大学駐車場を利用することが可能です。

Q30：大学までの通学方法としてはどのようなものが考えられますか。

A30：自家用車以外では、本学が運行する無料スクールバスと、新潟交通が運行する路線バスがあります。

スクールバスは、本学とJR豊栄駅や学生向けのアパートが多い地区とを結び、午前8時台から午後10時頃まで1日約40便運行しています。スクールバスの時刻表は、本学ホームページをご確認ください。<https://www.nuhw.ac.jp/about/access.html>

路線バスは、新潟市中心部と本学とを結ぶ便が1日45便ほど運行されています。路線バスの運行時刻につきましては、新潟交通のホームページをご確認ください。<https://www.niigata-kotsu.co.jp/>

Q31：在学中の就職支援について教えてください。

A31：本学キャリア支援センター（<https://www.nuhw-recruit.jp>）では学部生同様、大学院生に対しても在学中の就職活動をサポートしています。就職活動全般について心配なことがありましたら、就職センターにご相談ください。



ダウンロード書類SAMPLE

- ・ S1ポイント計算書
- ・ 長期履修申請書

出願に必要な書類は、大学院ホームページからダウンロードして作成してください。
<https://www.nuhw.ac.jp/grad/admissions/download/>
作成にあたっては、各様式の<作成上の注意>をご確認ください。

(SAMPLE : 出願データとして添付)

新潟医療福祉大学大学院 医療福祉学研究所 S1ポイント計算書

S1とは、学生募集要項のアドミッションポリシー (1~2ページ) に示している「Science & Art: 科学的知識と技術を活用する力」を意味します。この計算書ではご自身の成績証明書に記載された科目の評価をポイント換算し、次の数式によりS1ポイントとして算出します。

新潟医療福祉大学の学生はポータルサイト上のGPAとは異なりますのでご注意ください。

$$S1ポイント = (点数 (I) \times 単位数 (II) の合計) \div (単位修得した科目の単位数の合計)$$

ご自身の成績証明書を基に、青地のセル部分を各自で入力し、S1ポイントが表示されたものを白黒で印刷して提出してください。入力に際し、ご不明な点は大学院入試事務室にお問い合わせください。

※単位修得したすべての科目（「認定」を除く）について入力してください。

※評価方法により4段階、3段階、点数場合があります。いずれか1つの欄に入力してください。

※青地のセル部分以外は入力できません。

専攻		受験番号	※事務局使用欄
分野		氏名	

OS、A、B、Cの4段階評価用

評価	点数 (I)	単位数 (II) ※科目数ではありません	点数 (I) × 各科目の単位数 (II) = (III)
A+ (秀)(S)	4		
A (優)	3		
B (良)	2		
C (可)	1		
合計		(IV)	(V)

$$S1ポイント = (V) \div (IV) \text{ 小数点第一位まで}$$

OA、B、Cの3段階評価用

評価	点数 (I)	単位数 (II) ※科目数ではありません	点数 (I) × 各科目の単位数 (II) = (III)
A (優)	4.0		
B (良)	2.7		
C (可)	1.3		
合計		(IV)	(V)

$$S1ポイント = (V) \div (IV) \text{ 小数点第一位まで}$$

○点数評価用

評価	点数 (I)	単位数 (II) ※科目数ではありません	点数 (I) × 各科目の単位数 (II) = (III)
90点以上	4		
80点以上90点未満	3		
70点以上80点未満	2		
60点以上70点未満	1		
合計		(IV)	(V)

$$S1ポイント = (V) \div (IV) \text{ 小数点第一位まで}$$

(SAMPLE : 出願データとして添付 [希望者のみ])

[記入日] 年 月 日

新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科長 殿

2027 年度 新潟医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 長期履修申請書

志望課程	
志望専攻	
志望分野 ※修士課程のみ	分野
氏 名	
生年月日	西暦 年 月 日

標記のことについて、下記のとおり申請します。

記

履修期間	西暦 年 4 月 1 日～ 年 3 月 3 1 日 (年コース)
申請理由	
現職	
履修計画	

<記入上の注意>

● 1 枚におさまるように作成し、A4 用紙に印刷してください。手書きする場合は、黒色のボールペンを使用し、楷書で正確に記入してください。



入学者選抜試験に関するお問い合わせ

大学院入試事務室

〒950-3198 新潟県新潟市北区鳥見町1398番地

TEL : 025-257-4500 FAX : 025-257-4505

E-mail : grnyuusi@nuhw.ac.jp

受付時間：平日 9：00～17：00

(土日・祝祭日・8/10～8/16・12/26～1/3を除く)